

米国経済・金融概況 (2022年12月)

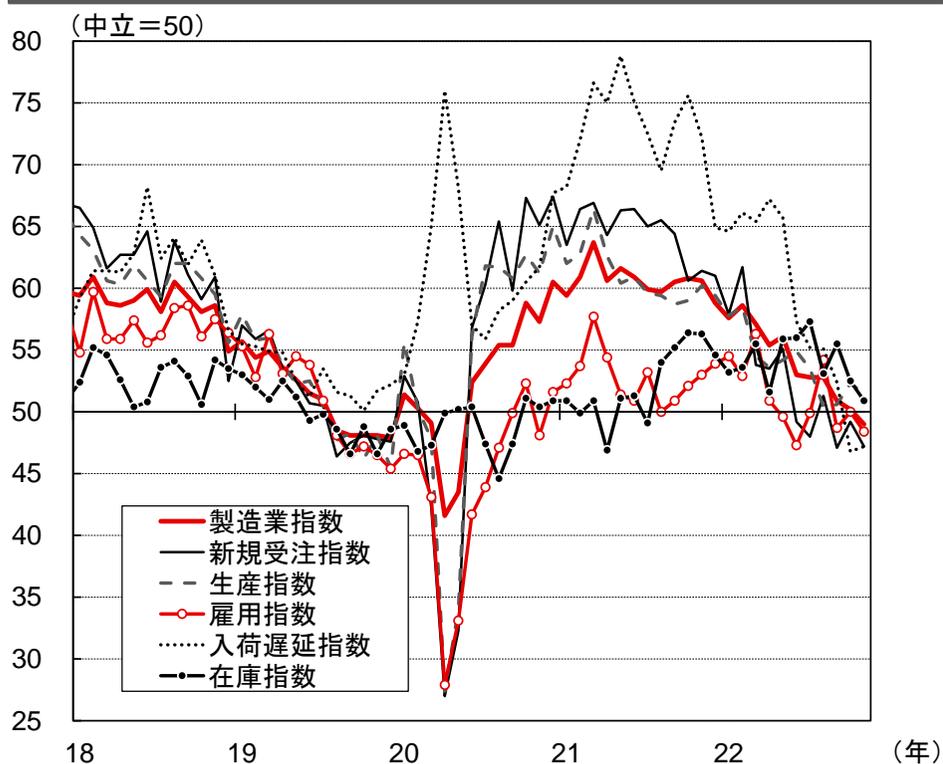
2022年12月16日

経営企画部経済調査室(ニューヨーク)

1. 企業活動

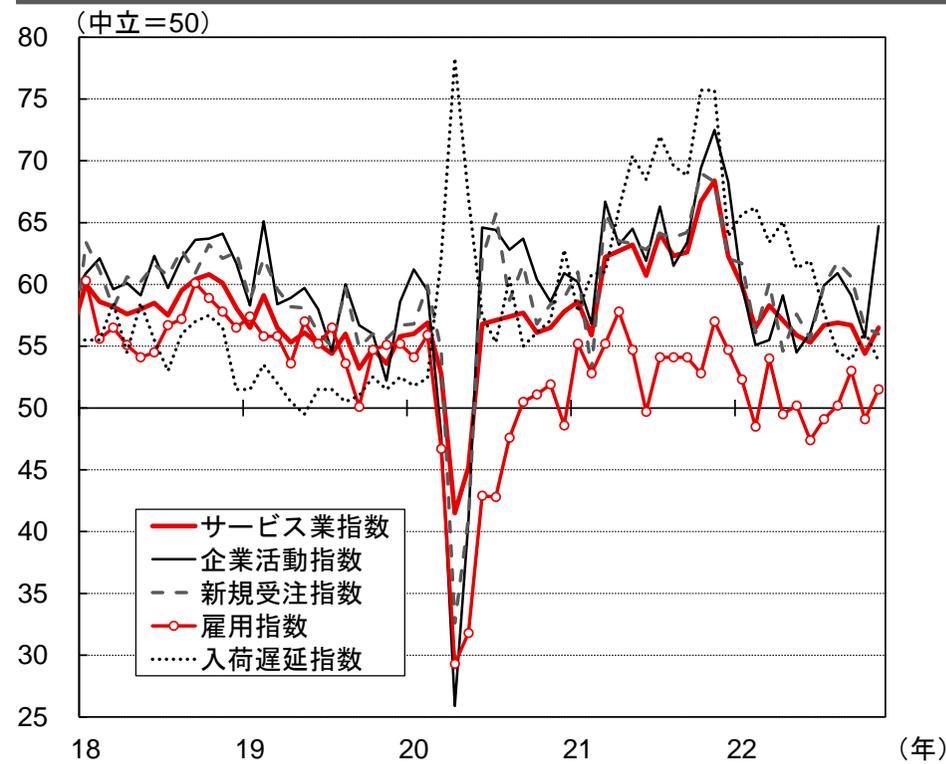
- 製造業の景況感・活動状況を表すISM製造業指数(総合指数)は、11月に49.0(前月比▲1.2)と3ヵ月連続で低下し、2020年5月以来の50割れ。指数の構成項目をみると、新規受注指数(47.2、同▲2.0)、雇用指数(48.4、同▲1.6)、在庫指数(50.9、同▲1.6)、生産指数(51.5、同▲0.8)が低下。産業別では全18産業のうち6産業が拡大、12産業が縮小を報告(10月は8産業が拡大、10産業が縮小)。
- 11月のISMサービス業指数(総合指数)は56.5(前月比+2.1)と3ヵ月ぶりに上昇。指数の構成項目をみると、企業活動指数(64.7、同+9.0)はホリデーシーズンの需要拡大等により大幅に上昇したほか、雇用指数(51.5、同+2.4)も上昇。一方、入荷遅延指数(53.8、同▲2.4)、新規受注指数(56.0、同▲0.5)は低下。産業別では全18産業のうち13産業が拡大、3産業が縮小、2産業が横這いを報告。

ISM製造業指数の推移



(資料) 全米供給管理協会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

ISMサービス業指数の推移



(資料) 全米供給管理協会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

2. 生産

- 11月の鉱工業生産は前月比▲0.2%と2ヵ月連続で減少。産業別にみると、全体の約7割を占める「製造業」(同▲0.6%)は「自動車・同部品」(同▲2.8%)をはじめ幅広い業種が減少、「鉱業」(同▲0.7%)も2ヵ月連続で減少。一方、「公益事業(電力・ガス)」は同+3.6%と4ヵ月ぶりに増加。11月の設備稼働率は79.7%と前月から0.2%ポイント低下。
- 10月の耐久財受注は前月比+1.1%と3ヵ月連続で増加。内訳をみると、輸送用機器(同+2.2%)、機械(同+1.5%)、コンピュータ・電子製品(同+0.5%)、電機・家電(同+0.5%)など幅広い業種で増加。設備投資の先行指標であるコア資本財受注(非国防資本財受注、除く航空機)は同+0.6%と2ヵ月ぶりに増加。

鉱工業生産と設備稼働率の推移



(資料)FRB統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

耐久財受注の推移

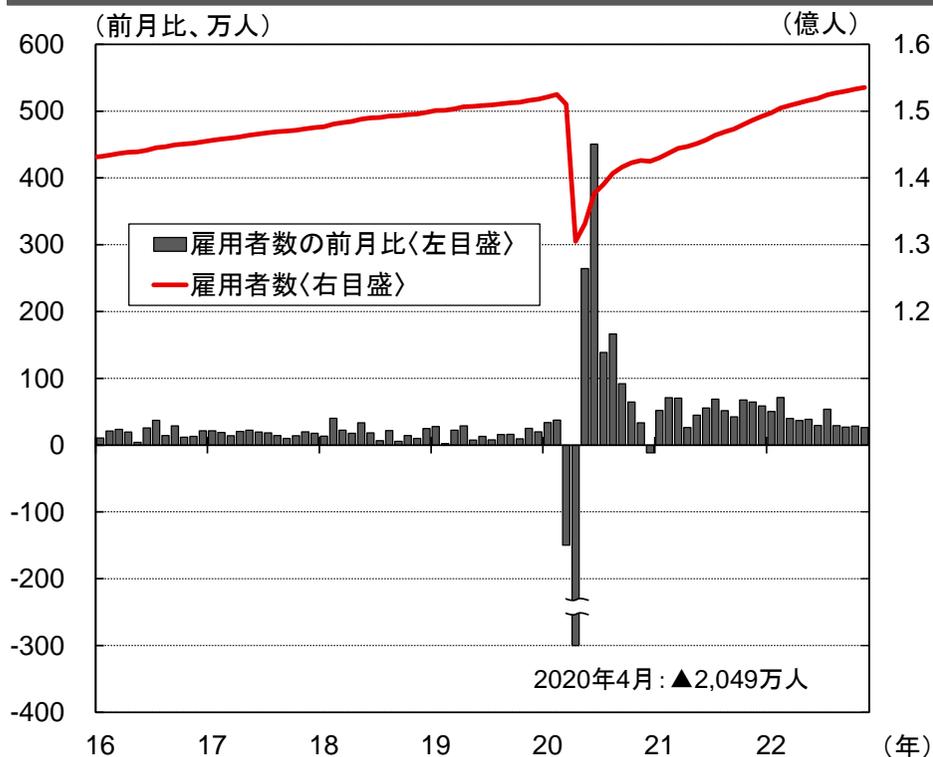


(資料)米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

3. 雇用

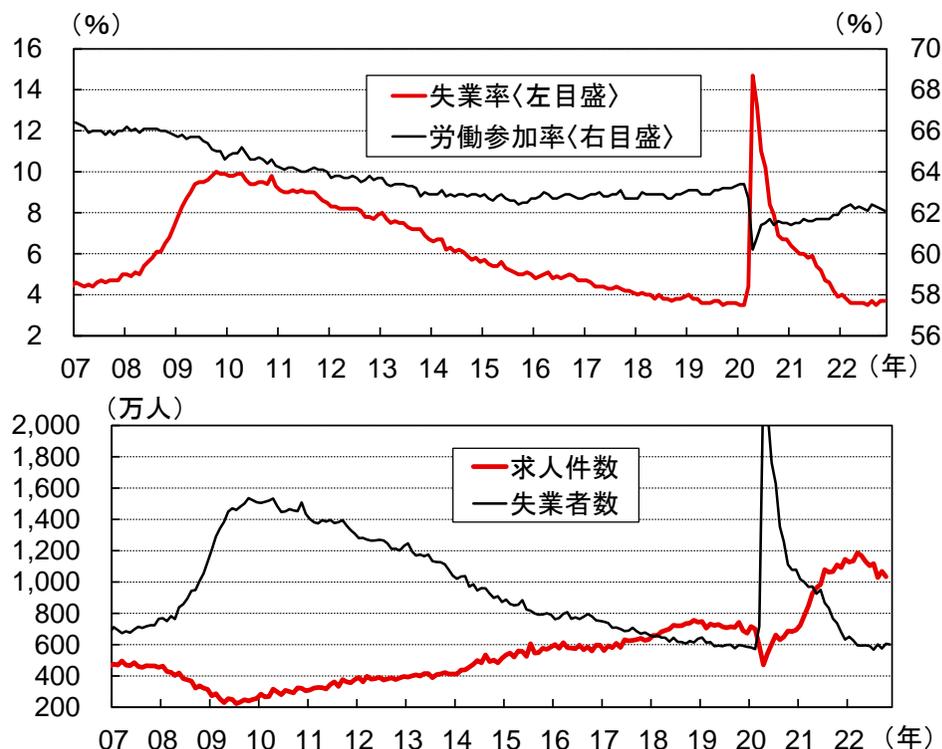
- 11月の非農業部門雇用者数は前月比+26.3万人と、10月(同+28.4万人、改定値)に続き堅調な伸びが継続。業種別にみると、「小売業」(同▲3.0万人)、「輸送・倉庫」(同▲1.5万人)などは減少した一方、「レジャー・飲食・宿泊」(同+8.8万人)、「医療」(同+4.5万人)、「公務」(同+4.2万人)などが増加。非農業部門雇用者数はパンデミック前(2020年2月)に対して+104.4万人(+0.7%)。
- 失業率は3.7%と前月比横這い。労働参加率は62.1%(前月比▲0.1%ポイント)と小幅低下。時間当たり平均賃金(民間部門)は前年比+5.1%(前月:同+4.9%)とパンデミック前の3%台を上回る高い伸びが継続。
- 10月の求人件数は1,033.4万件(前月比▲35.3万件)と2ヵ月ぶりに減少。求人件数は3月をピークに減少基調にあり、労働需給は緩和しつつあるものの、引き続き高水準。

非農業部門雇用者数の推移



(資料)米労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

失業率・労働参加率・求人件数・失業者数の推移

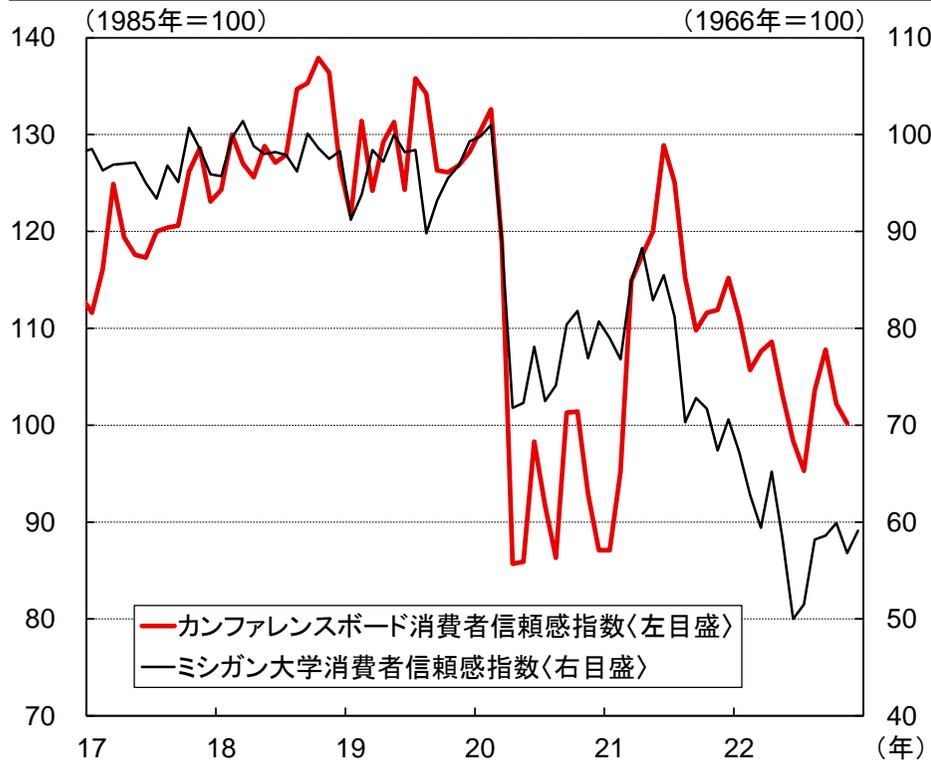


(資料)米労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

4. 個人消費

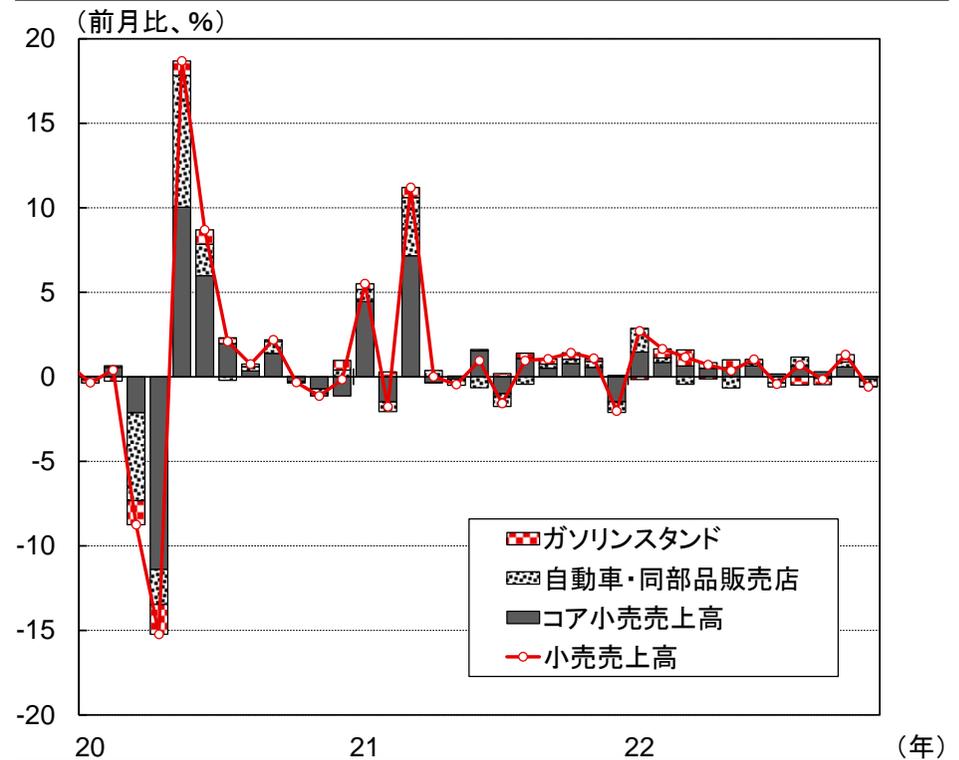
- 11月のカンファレンスボード消費者信頼感指数は100.2(前月比▲2.0)と2ヵ月連続で低下。一方、12月のミシガン大学消費者信頼感指数(速報値)は59.1(同+2.3)と2ヵ月ぶりに上昇。ガソリン価格の下落を受け、1年先の期待インフレ率は4.6%(10月:4.9%)と低下。
- 11月の小売売上高は前月比▲0.6%と2ヵ月ぶりに減少(10月:同+1.3%)。業種別にみると、「飲食店」(同+0.9%)、「食料品・飲料品店」(同+0.8%)は増加した一方、「自動車・同部品販売店」(同▲2.3%)、「建材・園芸用品店」(同▲2.5%)、「無店舗小売店」(同▲0.9%)などが減少。「ガソリンスタンド」と「自動車・部品販売店」を除くコア小売売上高は同▲0.2%と11ヵ月ぶりに減少。

消費者信頼感指数の推移



(資料)カンファレンスボード、ミシガン大学統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

小売売上高の推移

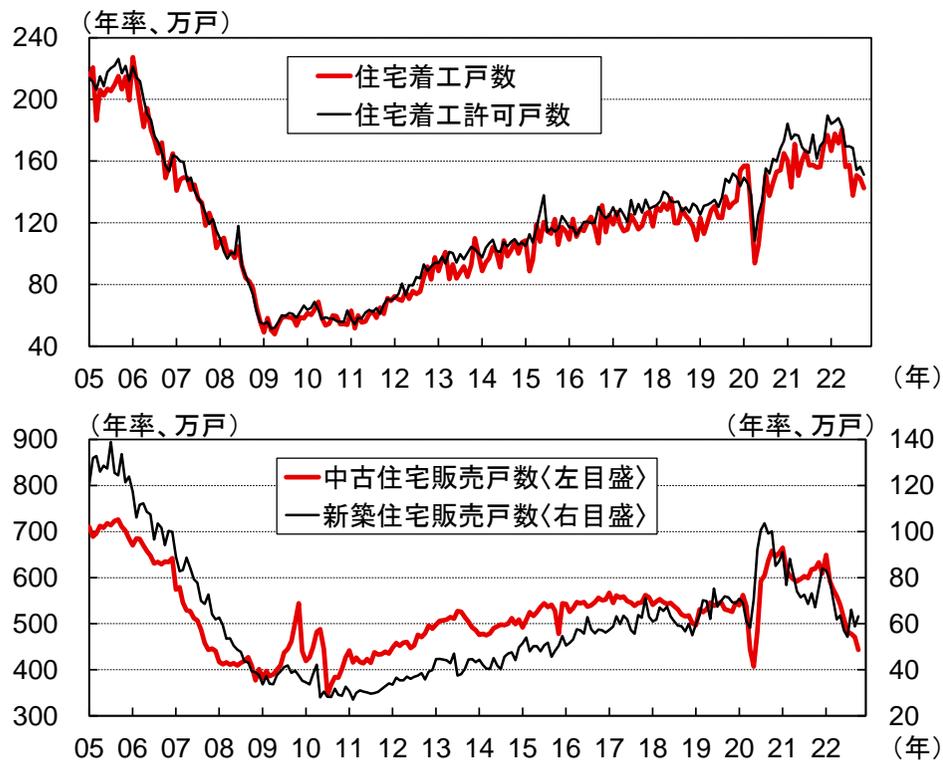


(資料)米商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

5. 住宅

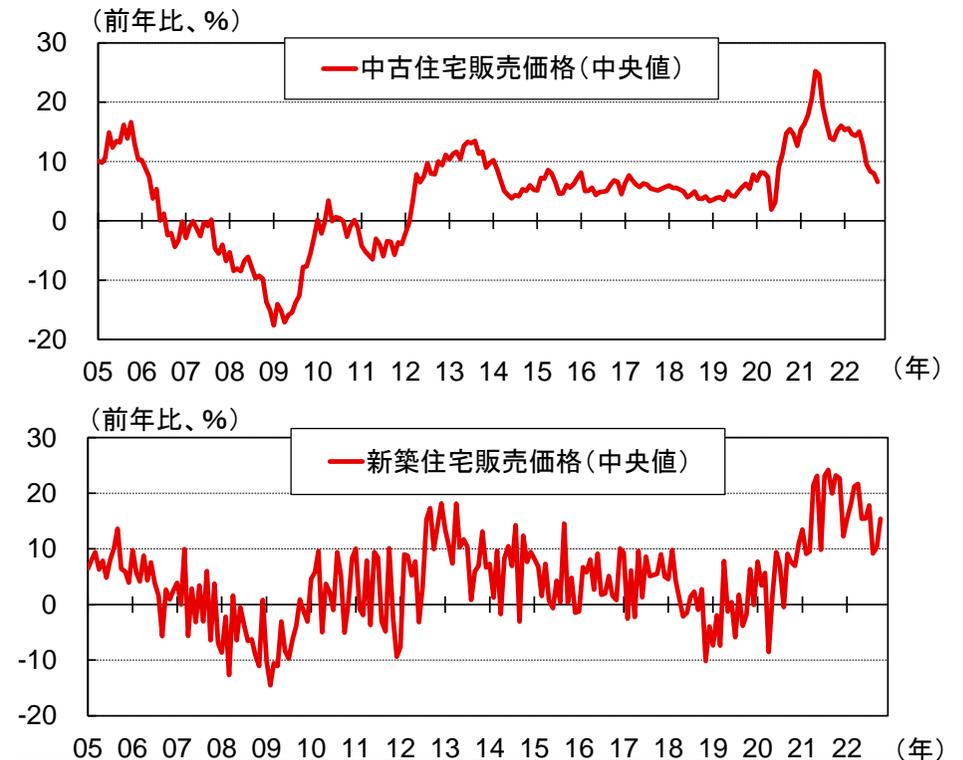
- 10月の住宅着工戸数は前月比▲4.2%の年率142.5万戸(季節調整済)と2ヵ月連続で減少。内訳をみると、一戸建住宅は同▲6.1%、集合住宅(2世帯以上)は同▲1.2%と夫々減少。先行指標である住宅着工許可戸数は同▲3.3%の年率151.2万戸(季節調整済)と2ヵ月ぶりに減少。
- 10月の住宅販売戸数は、中古住宅が前月比▲5.9%の年率443.0万戸(季節調整済)と9ヵ月連続で減少。一方、変動の大きい新築住宅は同+7.5%の年率63.2万戸(季節調整済)と2ヵ月ぶりに増加。
- 10月の住宅販売価格は、中古住宅が379,100ドル(中央値)、前年比+6.6%(9月:同+8.0%)と前月から伸びが鈍化。一方、新築住宅は493,000ドル(中央値)、同+15.4%(9月:同+10.3%)と前月から伸びが加速。

住宅着工戸数・着工許可戸数・住宅販売戸数の推移



(資料) 全米不動産業協会、米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

住宅販売価格の推移



(資料) 全米不動産業協会、米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

6. 物価

- 11月の消費者物価指数は前年比+7.1%と5カ月連続で伸びが鈍化(10月:同+7.7%)、食品とエネルギーを除いたコア指数も同+6.0%と2カ月連続で伸びが鈍化(10月:同+6.3%)。コア指数のうち財では、「中古車」(10月:同+2.0%→11月:同▲3.3%)の伸びが2020年7月以来初めてマイナスに転じた。サービスは「住居」(同+6.9%→同+7.1%)の伸びが加速した一方、「輸送サービス」(同+15.2%→同+14.2%)、「医療サービス」(同+5.4%→同+4.4%)の伸びは鈍化。
- 11月の生産者物価指数は前年比+7.4%と5カ月連続で伸びが鈍化(10月:同+8.1%)。内訳をみると、「財」は同+9.7%(10月:同+10.5%)、「サービス」は同+5.9%(10月:同+6.5%)と夫々伸びが鈍化。食品とエネルギーを除いたコア指数は同+6.2%(10月:同+6.8%)と8カ月連続で伸びが鈍化。

消費者物価指数の推移



(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

生産者物価指数の推移

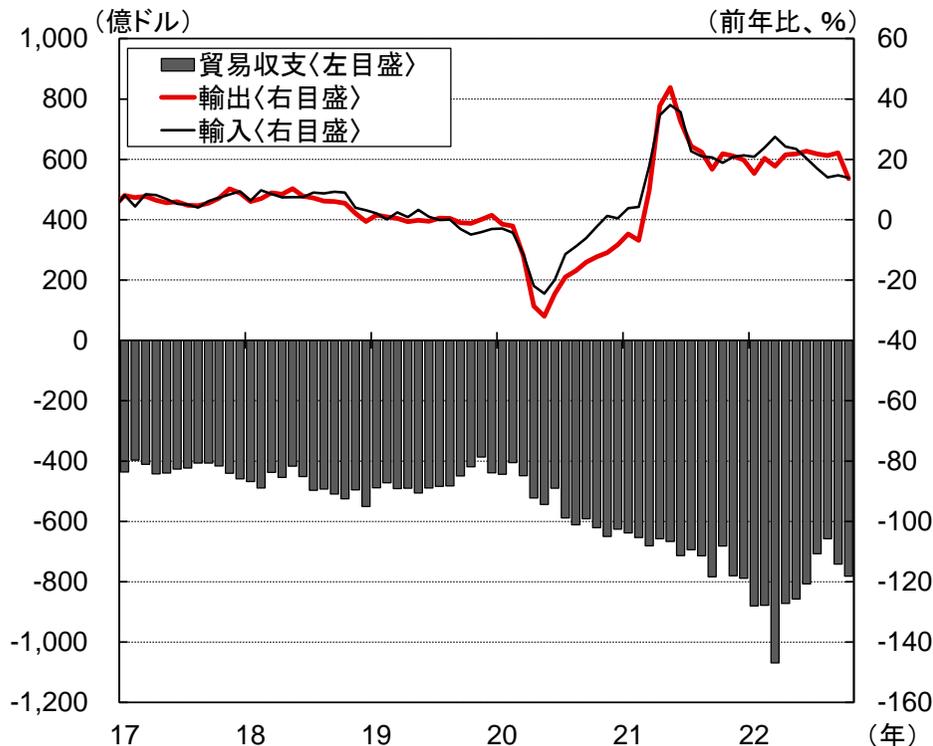


(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

7. 国際収支

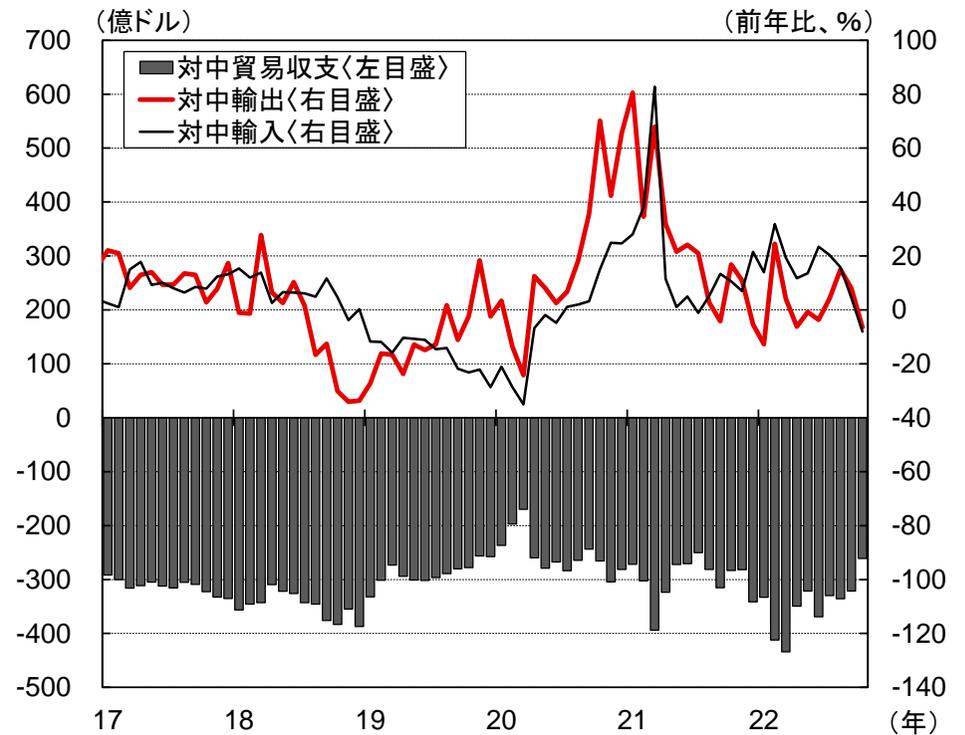
- 10月の貿易収支(財・サービス)は782億ドルの赤字となり、赤字幅は前月比+5.4%(同+40億ドル)と2カ月連続で拡大。輸出は同▲0.7%と減少した一方、輸入は同+0.6%と増加。前年比で見ると輸出は+13.6%、輸入は+13.9%。
- 財の貿易収支を国・地域別にみると、米国の貿易赤字(財)の3分の1程度を占める中国との貿易赤字は10月に261億ドルとなり、赤字幅は前月比▲18.8%(同▲60億ドル)と縮小。対中輸出(財)は同+11.5%と増加した一方、対中輸入(財)は同▲10.4%と減少。前年比で見ると、対中輸出(財)は▲6.4%、対中輸入(財)は▲8.1%。

貿易収支と輸出入(財・サービス)の推移



(注)国際収支ベース。貿易収支は季節調整後。輸出入の前年比も季節調整後の数値を元に算出。
(資料)米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

対中貿易収支と対中輸出入(財)の推移



(注)通関ベース。貿易収支は季節調整後。輸出入の前年比も季節調整後の数値を元に算出。
(資料)米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

8. 金融市場動向

- 10年物国債利回りは、消費者物価指数の伸びが2ヵ月連続で市場予想以上に鈍化し、FRBの利上げペースの減速や来年の利下げの織り込みが強まったことから、一段と低下。
- ダウ平均株価は、12月以降は下落。12月のFOMCやECB理事会で金融引き締め継続の強い姿勢が示されたことや、11月の小売売上高が市場予想を下回ったこと等から、景気の先行きに対する懸念が高まっている。

10年物国債利回りの推移



(資料) Macrobondより三菱UFJ銀行経済調査室作成

ダウ平均株価の推移



(資料) Macrobondより三菱UFJ銀行経済調査室作成

参考表: 主要月次経済指標の推移①

主要月次経済指標の推移

		21年10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
企業活動・生産	ISM 製造業指数	60.8	60.6	58.8	57.6	58.6	57.1	55.4	56.1	53.0	52.8	52.8	50.9	50.2	49.0	-
	ISMサービス業指数	66.7	68.4	62.3	59.9	56.5	58.3	57.1	55.9	55.3	56.7	56.9	56.7	54.4	56.5	-
	鉱工業生産指数(2012年平均=100)	101.4	102.0	101.8	102.1	102.9	103.6	104.3	104.2	103.9	104.5	104.4	104.8	104.7	104.5	-
	前月比(%)	1.5	0.6	▲0.2	0.4	0.7	0.7	0.7	▲0.1	▲0.2	0.5	▲0.1	0.4	▲0.1	▲0.2	-
	設備稼働率(%)	78.6	79.0	78.7	78.9	79.4	79.8	80.2	80.0	79.7	80.0	79.9	80.1	79.9	79.7	-
	製造業受注(億ドル)	5,009	5,063	5,088	5,205	5,221	5,314	5,350	5,444	5,542	5,484	5,495	5,509	5,566	-	-
	前月比(%)	1.8	1.1	0.5	2.3	0.3	1.8	0.7	1.8	1.8	▲1.0	0.2	0.3	1.0	-	-
	うち耐久財受注(億ドル)	2,505	2,541	2,565	2,644	2,625	2,643	2,654	2,675	2,736	2,732	2,738	2,744	2,774	-	-
前月比(%)	1.5	1.4	0.9	3.1	▲0.7	0.7	0.4	0.8	2.3	▲0.1	0.2	0.2	1.1	-	-	
雇用・個人消費	非農業部門雇用者数(前月比、万人)	67.7	64.7	58.8	50.4	71.4	39.8	36.8	38.6	29.3	53.7	29.2	26.9	28.4	26.3	-
	時間当たり平均賃金(ドル)	31.11	31.23	31.38	31.56	31.60	31.75	31.86	31.98	32.11	32.27	32.36	32.49	32.64	32.82	-
	前年比(%)	5.4	5.3	4.9	5.4	5.2	5.6	5.5	5.3	5.2	5.2	5.2	5.1	4.9	5.1	-
	失業率(%)	4.6	4.2	3.9	4.0	3.8	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.7	3.5	3.7	-
	個人所得(年率、億ドル)	210,730	211,766	212,368	212,057	213,195	214,343	214,741	215,736	216,870	217,905	218,649	219,533	221,086	-	-
	前月比(%)	0.8	0.5	0.3	▲0.1	0.5	0.5	0.2	0.5	0.5	0.5	0.3	0.4	0.7	-	-
	個人消費(年率、億ドル)	164,737	165,579	165,224	167,256	168,445	170,542	171,156	172,311	174,374	174,050	175,182	176,282	177,761	-	-
	前月比(%)	1.3	0.5	▲0.2	1.2	0.7	1.2	0.4	0.7	1.2	▲0.2	0.7	0.6	0.8	-	-
	貯蓄率(%)	7.3	7.1	7.5	4.7	4.5	3.8	3.6	3.4	2.7	3.2	2.8	2.4	2.3	-	-
	小売売上高(億ドル)	6,405	6,475	6,344	6,516	6,623	6,700	6,747	6,771	6,841	6,811	6,857	6,845	6,845	6,894	-
	前月比(%)	1.4	1.1	▲2.0	2.7	1.7	1.2	0.7	0.4	1.0	▲0.4	0.7	▲0.2	▲0.2	▲0.6	-
	自動車販売台数(年率、万台)	1,322	1,310	1,272	1,511	1,371	1,355	1,428	1,258	1,305	1,332	1,324	1,363	1,512	1,414	-
	前月比(%)	7.4	▲0.9	▲3.0	18.8	▲9.2	▲1.2	5.4	▲11.9	3.7	2.1	▲0.6	3.0	10.9	▲6.5	-
カンファレンスボード消費者信頼感指数	111.6	111.9	115.2	111.1	105.7	107.6	108.6	103.2	98.4	95.3	103.6	107.8	102.2	100.2	-	
ミシガン大学消費者信頼感指数	71.7	67.4	70.6	67.2	62.8	59.4	65.2	58.4	50.0	51.5	58.2	58.6	59.9	56.8	59.1	

(資料) 各種統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

参考表: 主要月次経済指標の推移②

主要月次経済指標の推移

		21年10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
住宅	住宅着工戸数(年率、万戸)	156	171	177	178	178	172	181	156	158	138	151	149	143	-	-
	前月比(%)	0.3	9.1	3.6	▲5.8	6.7	▲3.4	5.2	▲13.5	0.8	▲12.6	9.5	▲1.3	▲4.2	-	-
	中古住宅販売戸数(年率、万戸)	619	633	609	649	593	575	560	541	511	482	478	471	443	-	-
	前月比(%)	0.2	2.3	▲3.8	6.6	▲8.6	▲3.0	▲2.6	▲3.4	▲5.5	▲5.7	▲0.8	▲1.5	▲5.9	-	-
	新築住宅販売戸数(年率、万戸)	67	76	84	83	79	71	62	64	57	54	66	59	63	-	-
	前月比(%)	▲8.3	12.7	11.0	▲1.0	▲4.9	▲10.5	▲12.4	2.7	▲10.2	▲4.9	21.7	▲11.0	7.5	-	-
物価	消費者物価指数(1982~84年=100)	276.6	277.9	278.8	281.1	283.7	287.5	289.1	292.3	296.3	296.3	296.2	296.8	298.0	297.7	-
	前月比(%)	0.9	0.7	0.6	0.6	0.8	1.2	0.3	1.0	1.3	▲0.0	0.1	0.4	0.4	0.1	-
	前年比(%)	6.2	6.8	7.0	7.5	7.9	8.5	8.3	8.6	9.1	8.5	8.3	8.2	7.7	7.1	-
	生産者物価指数(2009年11月=100)	130.1	131.1	131.3	133.1	134.6	137.3	138.2	139.4	140.8	140.3	140.0	140.1	140.6	140.8	-
	前月比(%)	0.7	1.0	0.6	1.2	1.1	1.7	0.5	0.8	0.9	▲0.4	▲0.0	0.3	0.3	0.3	-
	前年比(%)	8.9	9.9	10.0	10.1	10.4	11.7	11.2	11.1	11.2	9.7	8.7	8.5	8.1	7.4	-
国際収支	輸出(財、億ドル)	1,576	1,565	1,594	1,569	1,606	1,704	1,768	1,797	1,833	1,833	1,840	1,797	1,760	-	-
	輸入(財、億ドル)	2,439	2,548	2,599	2,653	2,675	2,968	2,839	2,841	2,827	2,747	2,703	2,732	2,756	-	-
	貿易収支(財、億ドル)	▲862	▲983	▲1,005	▲1,084	▲1,069	▲1,264	▲1,071	▲1,043	▲994	▲914	▲863	▲935	▲996	-	-
	貿易収支(財・サービス、億ドル)	▲682	▲780	▲789	▲880	▲878	▲1,069	▲872	▲857	▲807	▲707	▲658	▲741	▲782	-	-

(注)『消費者物価指数』とその『前年比』、『生産者物価指数』とその『前年比』は季節調整前。

(資料) 各種統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名 : 株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室(ニューヨーク)
1251 Avenue of the Americas, New York, NY 10020, USA

照会先 : 岡田 知恵 e-mail : cokada-wighe@us.mufg.jp